

どんな思い込みが潜んでいる？

特集

気づいてください

あなたの思い込み



私たちは、誰もが「思い込み」を持っています。思い込みは、過去の経験などによって自然に生まれるため、内容は人それぞれで、そのほとんどが無意識です。

思い込みを持ってしまうことは仕方ありませんが、思い込みにとらわれると、周囲の人を苦しめたり、自分や他者の可能性を奪うことになります。

あなたにはどんな思い込みがあるのでしょうか。

■ 相談・問い合わせ ■

協働人権係

☎093-293-1242





暴力に発展!? DVに潜む思い込み

DVの加害者は、特定の相手を選んで暴力を振ります。その根底には「男・女はこうあるべき」「夫婦ならこうあるべき」「付き合ったらこうすべき」などさまざまな思い込みがあり、それが暴力となって表面化するのです。

いろいろな暴力

〈身体的な暴力〉

殴る、たたく、蹴る、物を投げつける など

〈精神的な暴力〉

大声で怒鳴る、メールをチェックする など

〈経済的な暴力〉

生活費を渡さない、仕事を辞めさせる など

〈性的な暴力〉

性行為を強要する、避妊に協力しない など

配偶者や恋人は、自分のモノではありません。

男性も女性も、加害者や被害者になる可能性がありますので、自分や相手の行動が暴力でないか、考えてみてください。

自分では気づきにくい思い込み。
それぞれの思い込みで、それぞれの思うがままに振る舞っているのは、誰もが幸せで暮らしやすい社会は実現できません。
まずは無意識の思い込みに「気づく」こと。気づいたその次は、相手のことを尊重するために、どうすればいいのか考えて行動すること。
言葉を選んだり、自分も相手も納得できる力タチを探したり……一人一人の意識の持ち方と振る舞い方で未来は変わります。
あなたにとっても、まわりにとっても、豊かな人生を送ることができる遠賀町へ、ともに第一歩を踏み出しましょう。

思い込みを手放そう！



男の子は好きなピンク色のランドセルをもらって大喜び。お母さんも息子の笑顔を見てうれしそうです。入学式は色とりどりのランドセルであふれていました。



「ピンクのランドセルは女の子が背負うものだと思ってたわ……」

おじいちゃん自分でお茶を入れるようになりました。入れるときは2人分。おばあちゃんもお茶を入れてくれます。2人とも笑顔になりました。



「お茶は、ばあさんが入れるものと思っておった……」

▲▲部長は女性でした。役職や職種に性別は関係ありません。▲▲部長は許してくれましたが、もしかすると気分を悪くしたり、職場同士の関係が壊れたりしていたかもしれません……



「部長というから、てっきり男の人だと思ってた……」

性別のイメージで役割を決めつけてしまうと、男女共同参画は実現しないね……
いつも何事も、思い込みにとられないことが大切なんだな